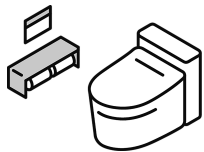




What are the SDGs?

第13回 目標6「安全な水とトイレを世界中に」



SDGsの目標の6つ目は「安全な水とトイレを世界中に」です。行方市は霞ヶ浦・北浦に挟まれており、その水を灌漑用として利用し、バス釣りやヘラ釣りなどのレジャーが行われるなど、水の恩恵を得て水と親しく接しています。国は「水循環基本法」を定め、その前文で「水は生命の源であり、絶えず地球上を循環し、(略)人を含む多様な生態系に多大な恩恵を与え続けてきた。(略)地球温暖化に伴う気候変動等のさまざまな要因が水循環に変化を生じさせ、それに伴い、渇水、洪水、水質汚濁、生態系への影響等さまざまな問題が顕著となってきた」と、水の重要性および霞ヶ浦・北浦でも生じている問題を述べています。日本では安全な水が蛇口から出てきて、清潔なトイレが整備されていますが、世界では世界人口の4人に1人は安全な水を使えず、世界人口の半数以上が安全なトイレを使用できません。水くみの仕事により教育の機会が奪われることや、汚染された水、不衛生なトイレ環境により、命を落とす子どもが多く存在します。そのため、国連児童基金(ユニセフ)では、井戸やトイレを整備し、せっけんを使った手洗いなどの衛生習慣を広める活動を行っています。これまでに紹介してきた目標と同様に、国連関係機関への支援は途上国の手助けになります。(ユニセフ「水と衛生」)

水は石油や天然ガスのような化石燃料とは異なり、使ったら終わりの資源ではありません。年月をかけて地球をぐるぐると循環しています。また、利用できる水は地球上の0.01%とされています。節水や再利用など、私たちが日ごろからできる取り組みを考えてみましょう。



まちの
広報紙

スマホでもっと楽しめる! 市報行方デジタルブック!

音声読み上げ、スライドショー、10言語の多言語翻訳機能が搭載された無料のスマートフォン向けアプリです。紙の情報を電子データで配信しています。

Android



行方市のコンテンツは
こちら▶



iPhone



◆編集後記◆
本号からカラーページが増えました。写真やイラストなどを多く掲載しながら、今までよりも分かりやすく、読んでいただく皆さんに情報が伝わる市報行方にしていきたいと思います。(樹)
4月から市報づくりに携わることになりました。早速取材に伺った小学校の入学式では、新1年生から元気をもらいました。皆さんにも紙面から子どもたちの元気な様子が伝わり、うれしいです。市報は市のことを伝えるためのもの。市民の皆さんとの文通のつもりで心をこめてつくってきたいです。(朝)

かわいい笑顔あつまれ!



歯が生えてきたよ!

うらら
麗ちゃん 0歳

「市報行方」の感想をお聞かせください

いただいた感想は、より良い市報づくりの参考にさせていただきます。感想は、下記のQRコードか、はがきやFAX等でお寄せください。ご協力よろしくお願いします。

【お問い合わせ】

政策秘書課シティプロモーション室
(麻生庁舎)

☎ 0299-72-0811 FAX 0299-72-2174



「かわいい笑顔」募集中!

小学校入学前までのお子さんの写真を募集しています。詳細は、こちらのQRコードから▶



「市報行方」は、各地区の公共施設や商業施設等に配置しています。

詳細は、こちらのQRコードから▶

【市報配布に関するお問い合わせ】

総務課(麻生庁舎) ☎ 0299-72-0811



行方市の人口

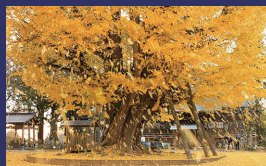


総数 31,283人 (-89)
男 15,870人 (-39)
女 15,413人 (-50)
世帯数 13,166世帯 (-2)
令和7年4月1日現在の住民基本台帳人口
※外国人住民を含む () は前月との比較

行方市民憲章 やさしい自然 かがやく人 わたしたちがつくる 魅力あるまち、行方市



市の花 ヤマユリ (山百合)



市の木 イチョウ (銀杏)



市の鳥 シラサギ (白鷺)